

第9回奈良県税制調査会について

1 日時・場所 平成27年6月18日(木) 16:00~17:00 第一応接室

(出席者)

委員 上村敏之 関西学院大学経済学部教授
佐藤主光 一橋大学大学院経済学研究科教授
鈴木将寛 みずほ総合研究所主任研究員
鶴谷将彦 奈良県立大学地域創造学部講師
林 宏昭 関西大学経済学部教授
県 荒井知事、前田副知事、
野村総務部長、山本地域振興部次長 他

2 議事内容

(1) 税制の偏在(格差)是正について

政府要望に向けた論点整理を行い、特に平成27年度税制改正で地方消費税の清算基準の見直しにより奈良県の配分が増えたことは税制調査会の実績である旨報告を行ったところ、今後も言い続けることが必要とのご意見をいただいた。

(2) 地方創生のための税制について

特に空家等対策の推進に関する特別措置法に関係して、未利用地の有効活用のための税制改正案についてご議論いただき、奈良県としてこのような取り組みをしていくべきであるとのご意見をいただいた。

(3) 本県の自主的な税制について

次回以降の税制調査会でご議論いただきたいことについて説明を行った。

- ・森林環境税の見直し
- ・法人県民税特例制度の見直し
- ・自動車税身体障害者減免制度の見直し

(4) その他

今後のスケジュールについて説明を行った。